

令和8年度ホタテガイ採苗情報（第4報）

令和8年5月11日

発行：岩手県水産技術センター

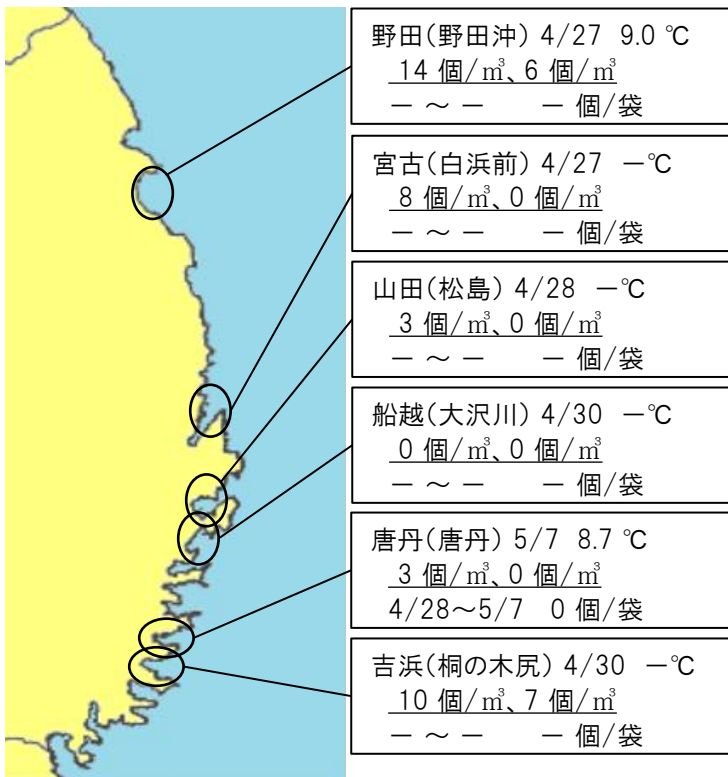
協力機関：広域振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



唐丹湾のラーバ・付着稚貝はいずれも低調に推移しています。

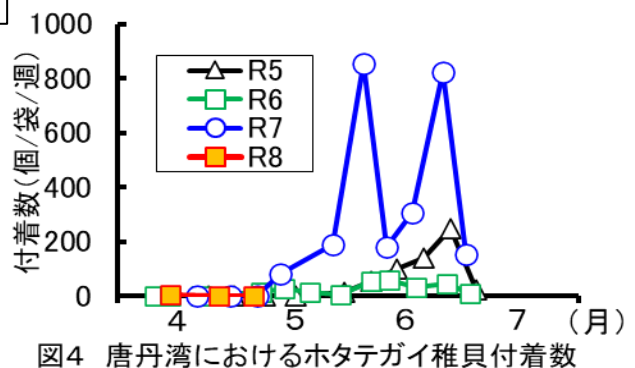
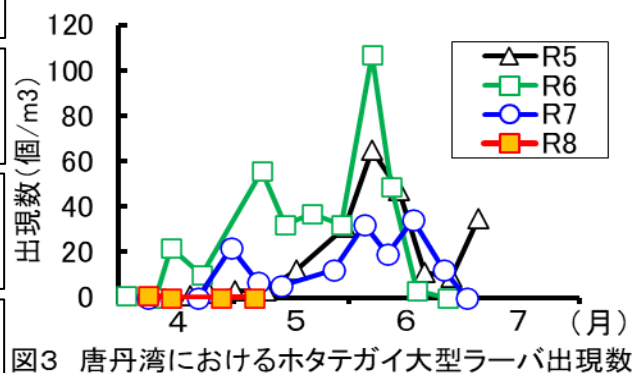
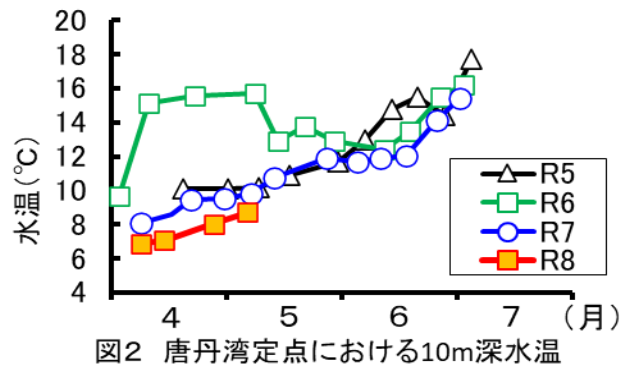
< 調査結果の概要 >

- 5/7の唐丹湾の10m深水温は8.7℃、透明度は13mでした。
- 唐丹湾では、ホタテガイの殻長200μm未満の小型ラーバが3個/m³（昨年同時期：3個/m³）、200μm以上の大型のラーバは見られませんでした（昨年同時期：22個/m³）。
- ムラサキイガイのラーバは5個/m³（昨年同時期：52個/m³）、キヌマトイガイ及びエゾイシカゲガイのラーバは見られませんでした（昨年同時期：8個/m³及び7個/m³）。



調査点 調査日 水深10m層水温
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果（国土地理院地図を利用）



次報は、5月14日頃に発行する予定です。